

第一会場

2014年1月7日(火) 第1会場(秋田大学工学資源部 1号館(共通224))		
【9題】司会: 佐藤 翔輔		
13:00-13:15	2013年1月に発生したジャカルタ洪水時の降水特性と企業の洪水対策	○福谷陽, 具修一, ジェレミー・ブリッカー, アブドル・ムハリ(東北大学災害科学国際研究所)
13:15-13:30	Evacuation decision during the flood: a case from the 2013 Jakarta flood	○Abdul MUHARI, Shuichi KURE, Jeremy D. BRICKER and Yo FUKUTANI (IRIDeS, Tohoku University)
13:30-13:45	Reviewing Evacuation Response of Fishermen during the 2011 Great East Japan Tsunami(東日本大震災当時における漁業関係者・漁船の避難行動)	○サッパシー・アナワット, 保田真理, 安部祥, 福谷陽, 今村文彦(東北大学),
13:45-14:00	Process Analysis of Tohoku's First Motion to Secure the Routes of Rescue	○LEELAWAT Natt(東京工業大学), SUPPASRI Anawat, 今村文彦(東北大学)
14:00-14:15	秋田県沿岸市町村への津波等に関するアンケート調査(続)ー平成24年末の『秋田県「地震被害想定調査に係る津波関連データ」公表後の対応についてー	○野越三雄(秋田大学地域創生センター)・佐藤考司(日本赤十字秋田看護大学)
14:15-14:30	陸前高田市における東日本大震災津波犠牲者の特徴・続報	○牛山素行(静岡大学防災総合センター)
14:30-14:45	津波避難訓練の避難実態と住民意向へ2箇年のアンケート調査から～	○安倍祥・Suppasri Anawat・福谷陽・保田真理・今村文彦・木村裕行・鈴木康夫(東北大学災害科学国際研究所)
14:45-15:00	東日本大震災における避難者の地域特性評価に関する研究	○谷端勇紀, 戀水康俊, 佐藤健(東北大学)
15:00-15:15	東日本大震災における避難者推移のモデル化による避難者推定手法に関する研究	○戀水康俊, 佐藤健(東北大学)
15:15-15:30	休憩	
15:30-17:15 公開シンポジウム(秋田大学工学資源部 1号館(共通127))		
17:30-19:30 懇親会(秋田大学学生会館「クレール」)		
2014年1月8日(水) 第1会場(秋田大学工学資源部 1号館(共通224))		
8:30-9:20 平成24年度自然災害研究協議会東北地区部会および日本自然災害学会東北支部総会		
【10題】司会: 山本 英和		
9:30-9:45	復興期における被災自治体の人的資源運用の実態分析ー東日本大震災で被災した宮城県石巻市を対象にしてー	○佐藤翔輔, 今村文彦(東北大学災害科学国際研究所)
9:45-10:00	津波浸水域における学校施設の津波避難を想定した計画策定に関する研究	○小浜卓, 佐藤健(東北大学)
10:00-10:15	仙台市の自主防災組織における地震災害対応力の評価手法に関する研究	○鹿志村 美帆, 佐藤 健(東北大学)
10:15-10:30	台風時の突風特性について	○佐藤 彩花, 渡邊 明(福島大学共生システム理工学類)
10:30-10:45	鳥海火山北麓, 火山麓扇状地を構成するラハール堆積物, 地形的および地質学的特徴*	○南 裕介, 大場 司, 林 信太郎(秋田大学), 片岡香子(新潟大学)
10:45-11:00	火山性地盤変動に関わる熱膨張モデルの一般化	○狐崎 長狼(もと秋田大学)
11:00-11:15	鳥海山1800年-1804年噴火の火山弾について	○林 信太郎, 樋渡 蓮(秋田大学・教育文化学部)
11:15-11:30	秋田県由利郡旧金浦町所蔵の行政簿冊にみられる震災記録ー1914年秋田仙北地震を中心にしてー	○水田敏彦(秋田大学地域創生センター)・鏡味洋史(北海道大学(名)／東北大学(客))
11:30-11:45	SPGAモデル及び疑似点震源モデルを用いた仙台市内における2011年東北地方太平洋沖地震の強震動シミュレーション	○石塚博基, 大野晋, 小池悟(東北大学), 野津厚(港湾空港技術研究所)
11:45-12:00	青森県野辺地町にある強震観測点の震動特性	○片岡俊一(弘前大学大学院理工学研究科), 鹿内あゆみ(元弘前大学理工学部)
12:00-13:00	昼食	
【9題】司会: 王 欣		
13:00-13:15	微動観測による陸前高田市の地盤のS波速度構造の推定	山本 英和, ○朝田 航, 齊藤 剛(岩手大学工学部)
13:15-13:30	極小微動アレー探査による岩手県一関市の地盤のS波速度構造の推定	○宇部陽子(岩手大学大学院), 山本英和, 齊藤剛(岩手大学工学部)
13:30-13:45	比較的地震基盤の浅い地域における地震動の増幅特性に関する基礎的検討	○堀勇斗, 中村晋(日本大学工学部土木工学科)
13:45-14:00	2011年東北地方太平洋沖地震の被災データに基づく高速道路盛土のフラジリティー曲線	○中村 晋(日本大学工学部土木工学科)
14:00-14:15	構造ヘルスマニタリングと緊急地震速報の連動による早期地震情報統合システムの展開ーその1 システムの地域展開	○磯部亮太, 源栄正人, 大野晋(東北大学)
14:15-14:30	The Extension of Real-time Earthquake Information System for Earthquake Early Warning and Structural Health Monitoring. Part 2 Automatic Trigger Implementation for Regional EEWs	○YinCheng Yang, Masato Motosaka (IRIDeS, Tohoku university)
14:30-14:45	構造ヘルスマニタリングと緊急地震速報の連動による早期地震情報統合システムの地域展開 その3 観測点間の地震動伝達特性の検討	○館林 大輔, 源栄 正人, ツアンバ・ツォグゲレル(東北大学)
14:45-15:00	構造ヘルスマニタリングと緊急地震速報の連動による早期地震情報統合システムの展開 その4 観測建物の振動特性の長期モニタリング	○久多良晃平, 源栄正人, ツアンバ・ツォグゲレル(東北大学)
15:00-15:15	The extension of real-time earthquake information system for Earthquake Early Warning and Structural Health Monitoring. Part-5: Extension of the system in Ulaanbaatar	○Tsoggerel Tsamba, Masato Motosaka, Susumu Ohno (IRIDeS, Tohoku university)
15:15-15:30	休憩	
【6題】司会: 寺本 尚史		
15:30-15:45	2011年東北地方太平洋沖地震による橋梁の被災データに基づく部位に応じたフラジリティー曲線	中村晋, ○川前俊也, 佐々木聡(日本大学工学部土木工学科)
15:45-16:00	大地震時における津波到達前の建築構造物への地震被害の影響に関する検討	○馬場伸吾, 寺本尚史(秋田工業高等専門学校)
16:00-16:15	東日本大震災前後超高層ビルの応答特性の変化	○王欣(東北大学災害科学国際研究所)
16:15-16:30	An evaluation of the dynamic properties of traditional wooden shrines located in Yurihonjo, Akita	○Carlos Cuadra(秋田県立大学建築環境システム学科)
16:30-16:45	鉄骨置屋根構造の損傷メカニズムに関する基礎的研究	○鈴木敦詞, 藤田智己, 飯藤將之, 渋谷純一(仙台高専)
16:45-17:00	2013年9月2日埼玉県, 千葉県及び茨城県で発生した竜巻による建物被害	高橋麻衣, 金南昔, 飯田有未, 植松康(東北大学大学院工学研究科)